

# \*\*\*\*\*

# Femtet2019.1.1 更新履歴

# \*\*\*\*\*

#

# [A]: 機能追加

# [M]: 機能変更

# [B]: バグ修正

---

A モデラ	ヒーリングに[ボディの辺を修復]オプションを追加
A モデラ	ワイヤボディの交点で切断に最長辺のみ残すオプションを追加
A モデラ	断面表示を追加
A 結果表示	計算ログダイアログの改良と、ツリーから後で再表示できるようにした
A Pythagoras	四角形メッシュの実装(2次元のみ)
A Luvens	減磁解析機能を追加
A Luvens	外部回路素子に電流、電圧プローブを追加
A Luvens	3次元解析で、電流密度の均一化 ON/OFF 機能を追加
A Luvens	過渡解析で ICCG の初期値に前時刻の解を使用するオプションを追加
A Luvens	非線形計算でラインサーチ法を使用するオプションを追加
A Rayleigh	トルク荷重、回転変位、加速度の境界条件を追加
A Rayleigh	簡易接触を追加

A Rayleigh	結果フィールド出力のスイッチを追加
A Watt	発熱密度の温度依存性ありで時間依存の設定が可能になった
A Watt	反復回数、過渡解析の時刻を出力するマクロの追加
A Watt	定常解析で端子間の熱流量収支を csv ファイルとして出力する機能を追加
A Galileo	反復回数、過渡解析の時刻を出力するマクロの追加
A Bernoulli	流入境界と流出境界間の圧力損失を出力できるようにした
A Bernoulli	流入ファン境界と流出ファン境界を追加 (P-Q 特性入力)
A Bernoulli	強制流出圧力指定境界を追加
A Bernoulli	固体ボディとの境界について、壁面力、y+分布、第 1 層メッシュ高さをパラメトリック解析で表示できるようにした
A Curie	物体間輻射境界を追加
A Galileo	過渡解析での初期速度の分布機能を追加
A マクロ	32bit のアプリでマクロ使用時にメモリ不足になる問題に対応するため、GUI 経由で結果を取得するマクロを追加

=====

M 結果表示	メッシュのコンタ図は平均化オフで固定されるように変更
M UI	ウィンドウの整列表示で、表示行または表示列の調整をしない表示方法を追加
M Descartes	グラフデータ入れ替え用コンボボックスのリスト表示時の幅を調整
M Descartes	グラフの CSV 出力で、系列タイトルにカンマが存在する場合、カンマを出力しないようにした
M Pythagoras	メモリ削除のタイミングを最適化することで大規模なプロジェクトのスピードを向上
M Pythagoras	リファクタリングをして、高速化とメンテナンス性を向上させた
M Parametric	出力 csv で計算値が実数でも虚部が 0 で出力されていたのを、出力しないよう改良

M Solver           メッシュが異なる場合の結果インポートを高速化  
M Coulomb          完全導体の場合、電界、電束密度、電流密度がゼロになるよう修正  
M Luvens           外部回路図の自動結線経路が複雑になりすぎないように改良  
M Luvens           基本周波数の入力を鉄損タブ→過渡解析タブへ移動  
M Luvens           回路電圧関連の出力値について、半ステップ前の値を出していたのを正ステップに変更  
M Bernoulli        壁面力、y+分布、第1層メッシュ高さで表示される固体ボディとの境界名を変更  
M Bernoulli/Watt  局所的な温度異常値の発生を緩和する処理を追加  
M Bernoulli/Watt  流速反復計算途中の温度を取得できるようにした  
M Bernoulli/Watt  前回の結果を初期値とするオプションで温度も初期値を読み込むようにした  
M Bernoulli/Watt  壁面熱流束の計算方法を変更し高精度化を図った  
M Bernoulli        積層メッシュの「節点毎に調節」の設定を削除、それに伴い、調節方法の選択ダイアログも削除  
M Bernoulli        壁面せん断応力の計算方法を変更し高精度化を図った  
M Bernoulli        流出ファンの収束性を向上  
M Watt             二重要素ボディの温度集計は元のボディとの合算で表示するよう変更  
M Watt             ループコイル接続ボディの温度集計熱収支集計は元のボディとの合算で表示するよう変更  
M Watt             ボディ属性同士の熱流量収支を csv ファイルとして出力する機能で物体間輻射が反映されるように修正  
M Galileo          弾塑性クリープ材料解析の収束性を改善  
M Galileo          過渡解析の初期速度を解析条件でも設定できるように変更

=====

B モデラ           特定のデータを含んだ Parasolid データをインポートした場合に正常にインポートができない不具合を修正

B モデラ	履歴編集時にボディが増減すると一部のボディが表示されない不具合を修正
B モデラ	収束状況ダイアログが出る計算で、解析中断時にフリーズすることがある不具合を修正
B モデラ	ツリーから境界条件をハイライトしたときに表示がおかしくなる不具合を修正
B 結果表示	流線表示中にグラフを実行すると値がおかしくなる不具合を修正
B 結果表示	断面節点のツールチップの表示値が異常値となる不具合を修正
B 結果表示	ワイヤボディを始点とする流線/力線が描画できない不具合を修正
B 結果表示	収束状況表示が追いつかないことがある不具合を修正
B 結果表示	ボディツリーの表示順がおかしいことがある不具合を修正
B 結果表示	一部の面から流線が表示されない不具合を修正
B 結果表示	過渡解析の時刻横軸のグラフで、時刻の値が正確に出力されない不具合を修正
B グラフ	系列ダイアログのカラーダイアログでユーザが新規作成した色が保存できない不具合を修正
B UI	Femtet 起動時に他のウィンドウの裏に表示される問題を修正
B UI	熱伝導解析を含む連成解析において、過渡解析タブのリスタートがチェックできない不具合を修正
B UI	解析中にリボンメニューから視点切り替えメニューが選択できない不具合を修正
B UI	中国語版 Windows10 で日本語環境を設定してもプロパティウィンドウ表示が文字化けする不具合を修正
B Pythagoras	積分路の端点が導体から離れる不具合を修正
B Pythagoras	[-90,90]の角度で定義した2次元モータでエラーになる不具合を修正
B Solver	四角形メッシュかつメッシュが異なる場合の結果インポートの不具合を修正
B Solver	データ数が多い場合に時刻テーブルを開くのに時間がかかる問題を修正
B Solver	時刻テーブルの表示に間違いがあったので修正
B Hertz	開放境界に PML を用いた時の放射効率計算にあった誤りを修正
B Hertz	ポートが重なっていない場合に重なっていると判定される不具合を修正
B Watt	物体間輻射境界間の熱流量、熱抵抗が出力されない不具合を修正

- B Watt 完全に重複している境界条件間の熱流量、熱抵抗値が正しく表示されない不具合を修正
- B Watt 過渡解析でリスタートしたときに意図しないワーニングが出てしまう不具合を修正
- B Bernoulli 境界条件データ作成エラーが生じて解析できない不具合を修正
- B Galileo 多段階+Watt 過渡連成で粘弾性結果がおかしくなる不具合を修正
- B Galileo ボディが1つのみの摩擦接触解析が不正な処理と判定される不具合を修正
- B Rayleigh 等 並列逐次周波数スイープ中のエラーを表示できない場合があったので修正した
- B Rayleigh 等 並列逐次スイープで計算結果の一部の欠ける不具合を修正
- B Rayleigh 調和解析で垂直変位境界がある場合、逐次スイープで正しく計算されない不具合を修正
- B Rayleigh 6面体要素に関わる不具合を修正
- B Luvens モータ特性解析を ON にした後で回転機を OFF にすると、モータ特性解析が動いてしまう不具合を修正
- B Luvens 非線形材料がない場合に外部回路のダイオード素子が機能しない不具合を修正
- B Luvens Ly,Lv,Lw と Ld,Lq を同時に計算した時に、U 軸と D 軸の設定が反映されなかった不具合を修正
- B Luvens インダクタンス計算を ON にすると、外部回路で変数利用時にエラーとなる不具合を修正
- B Luvens 過渡解析の時間ステップ出力間隔を 1 より大きい値にすると、鉄損を FFT で計算時に鉄損値がおかしくなる不具合を修正
- B Luvens NT,IT 特性計算時に分割モデルが OFF の時にも分割数が考慮されてしまう不具合を修正
- B Luvens 電圧プローブが回路構成によって正しく働かない不具合を修正
- B Bernoulli/Watt 流体材料で発熱量を指定している場合にテーブル表示時に異常終了する不具合を修正
- B FemtetMacro 電磁波ポートのインピーダンスの虚部に、マクロで負の値が入力できない問題を修正
- B FemtetMacro マクロ出力で出力したコマンドに誤りがあったのを修正

=====